

平成 23 年調査実施計画ワーキンググループ（第 1 回）（結果概要）

1. 日 時：平成 18 年 7 月 27 日（木）
2. 場 所：総務省統計局 7 階中会議室
3. 出席者：廣松座長、西郷委員、小巻委員、菅委員
高見課長（総務省統計局経済基本構造統計課）
吉田室長（経済産業省調査統計部統計企画室）
桑原統計審査官（総務省政策統括官付）
4. 議題
 - (1) 平成 23 年調査実施計画WGにおける検討の進め方等について
 - (2) 経済センサス実施に係る主な事務日程について
 - (3) 平成 23 年調査の具体的事務とその論点整理、検討時期について

5. 結果概要：

[議題 1] 平成 23 年調査実施計画WGにおける検討の進め方等について

- ・ 経済センサス企画会議の第 1 回会議（5 月 19 日開催）において、WGの構成員及び検討の進め方については座長一任とされたところであり、事務局において取りまとめた検討の進め方等について説明を行い、了承された。
- ・ 具体的な検討の進め方としては、**事務局が中心となって総務省及び経済産業省が連携した定期的な事務打合せ会を開催し、テーマによっては、座長及び学識経験者も加わる**など、積極的に検討を進めることとされた。

[議題 2] 経済センサス実施に係る主な事務日程について

- ・ 事務局において、具体的な検討を進める上での目途となるよう、平成 18 年度以降の本企画会議、23WG 等に係る**主な事務日程を取りまとめ**説明を行った。
- ・ これについては、**今後検討を進める上で、適宜見直し**による変更もあるが、**この日程を目途として検討**していく旨了承された。

[議題 3] 平成 23 年調査の具体的事務とその論点整理、検討時期について

- ・ 経済センサス企画会議の第 1 回会議において、総務省及び経済産業省は、具体的な事務とその論点整理、検討時期を洗い出し、事務局へ提出することとされたが、その提出資料を基に事務局で調査の具体的事務とその論点、検討時期について取りまとめ、説明を行った。
- ・ その内容について、**全体の事務の整理及び検討事項の優先順位**に係る考え方は、**当面は結果表のアウトプット関連、事業所・企業との概念関連から着手**していくこととされた。
- ・ 次回WGに向けた検討事項の取りまとめについては、両省が分担して速やかに検討を進めることとされたが、その際、事務局においては、その具体的な検討事項・作業内容について確認・調整することとされた。